

備前市事務事業評価表

事務事業名	地域農産物振興事業		コード	04-01-01-19
			担当課・係	農林水産課・管理係
			担当者	坂田圭弘
			電話	0869-64-1831
事業実施期間				
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり		
	中項目(基本施策)	豊かな食を支えるまちづくり		
	小項目(施策)	農業		

事業について		
目的 (何のために)	果樹の生産振興を図り、備前市の特産品の発掘を目指すとともに、認定農業者の育成・確保を図る。	
対象 (誰・何を対象に)	果樹生産農業者	
内容	果樹生産農業者に対して、効率的かつ安定的な農業経営を目指した支援	

事業の結果								
実施項目	17年度		18年度					
	回数など	(単位)	回数など	(単位)	回数など	(単位)		
ビオーネ生産拡大対策補助金	4,482,000	円	0	円				
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	4,552	国庫補助金等	4,482	直接事業費	0	国庫補助金等	
	人件費	2,132	受益者負担		人件費	674	受益者負担	
			市債				市債	
	合計	6,684	一般財源等	2,202	合計	674	一般財源等	0

必要人員	0.32	人	0.12	人		人
結果指標名	認定農業者数 全体数(果樹経営者数)		認定農業者数 全体数(果樹経営者数)			
結果指標量	29(15)		27(12)			
単位	人		人			
対前年比	-		93.10%		#VALUE!	
活動にかかるコスト	6,684,000 円		674,000 円		円	
単位当たりコスト	230,842 円		24,963 円		円	
結果指標名						
結果指標量						
単位						
対前年比	-					
活動にかかるコスト	円		円		円	
単位当たりコスト	円		円		円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	認定農業者の育成を図るとともに、特産品の発掘に努め、備前市の農業振興を図る。		
成果指標名	認定農業者確保数	式又は説明	認定農業者数 全体数(果樹経営者数)
	17年度	18年度	
成果指標量	29(15)	27(12)	
対前年比	-	93.10%	#VALUE!
到達目標値	28(13)	到達目標年度	平成19年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等：	妥当性評価<A~E> C
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	果樹農家だけではなく、すべての農家に対して、効率的かつ安定的な農業経営に向けた指導が必要。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> C
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	経営改善計画書の作成指導等に係る事務作業において最適な手段を検討し、コスト削減に努める。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> B	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	認定農業者の育成、確保は備前市の農業発展に寄与するものであり、事業実施は農業振興を図る上で有効である。

平成19年度状況		説明 認定農業者の育成は備前市の農業振興を図る上で最重要課題のひとつであり、対象者を果樹生産農家に限定せず実施する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量 28	結果指標量
	成果指標量 28	

総合評価	国の施策が認定農業者に対して重点的に実施されることから、認定農業者の育成・確保という面からは本事業の実施は妥当であるが、対象者を果樹生産農家に限定せず、規模拡大に向けて活発な営農活動を展開する全ての農業者に広げていくことが必要。	評価区分 <A~E> C
------	--	--------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	---	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	効率性	関係機関との連携を密にすることで的確な指導等が可能となり、事務作業の効率化が図られる。	平成19年度	効率性の向上